

令和2年度

御坊市当初予算

令和2年度予算の特徴

本市においては、総合的かつ計画的な市政運営の指標となる第4次総合計画を策定し、まちづくりに共通する基本的な考え方として「パートナーシップによるまちづくり」、「人権尊重のまちづくり」、「環境を重視したまちづくり」を掲げ、5つのまちづくりの基本方向を定め財源の確保とその効率的な配分に努めるとともに、市民と行政が創意と熱意を持ってパートナーシップによるまちづくりを進めることにより、目標を実現していくこととしているところであります。令和2年度は、第4次総合計画の最終年度に当たり、計画の目標達成に向け、将来を見据えた施策を着実に進めるための年となります。

このような中で、令和2年度一般会計予算について、歳入では、地方交付税が前年度と比較して増額となるものの、市税では、個人市民税、固定資産税の減収により、前年度に比べ若干の減となる見込みであります。歳入の根幹をなす市税につきましては、生産年齢人口の減少や

土地価格の下落の影響などにより、今後大幅な増収が見込めない状況にあり、歳入を取り巻く環境は引き続き厳しいものと予想されます。

一方、歳出では、新庁舎建設事業、子育て支援事業の実施や引き続き増加する社会保障関係経費への対応、加えて、地方創生に向けた取り組みの更なる推進や公共施設の老朽化対策へも対応する必要があり、このため、可能な限りの歳出抑制に努めるとともに、真に市民サービスの向上に資する経費への財源の重点化を図っていく必要があります。

令和2年度予算については、市民ニーズ、事業の緊急度等優先順位についての厳しい選択を実施し、財源の効率的・計画的な配分に努めながら、政策的経費中、新規事業を除いた予算編成を行うとともに、大型の普通建設事業の終了等もあり、投資的経費の大幅な削減となっており、昨年度に比べ予算規模は大きく減少しております。

令和2年度各会計別予算総表

(単位：千円)

区 分		令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	比 較 (A)－(B)	増減率 (%)
一 般 会 計		12,596,275	13,495,359	△899,084	△6.7
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	3,305,634	3,421,090	△115,456	△3.4
	農業集落排水事業	163,509	160,994	2,515	1.6
	介 護 保 険	2,870,764	2,775,084	95,680	3.4
	公共下水道事業	440,718	296,091	144,627	48.8
	後期高齢者医療	637,298	605,603	31,695	5.2
	小 計	7,417,923	7,258,862	159,061	2.2
水 道 事 業		776,564	709,807	66,757	9.4
合 計		20,790,762	21,464,028	△673,266	△3.1